

別紙1 美しい森林づくりのモデル的な取組

名 称： 水土保持複層モデル林

場 所： 愛媛森林管理署 38ほ1林小班 愛媛県久万高原町

面 積： 1.35ha 樹 種： ヒノキ

林 齢： 上木149年、中木60年、下木21年 機能類型区分： 水土保持林水源かん養タイプ

森林現況： 育成複層林

目標とする森林： 水質の保全、景観の維持等を図るため、樹齢、樹高の異なる樹木で構成される複層状態(非皆伐状態)の森林を維持

誘 導 手 法： 公益的機能重視の複層林施業のモデルとしていく

作 業 経 過： 間伐(上木) 作業時期 2002年 伐採率 30%
植付(下木) 作業時期 1988年
植付(中木) 作業時期 1948年
植付(上木) 作業時期 1859年

施 業 効 果： 皆伐に伴う表土の破壊・流出や保水機能の低下を避けることができ、また、常に林地に樹木が存在するので、景観の維持にもつながっている

空撮



撮影：2002年 10月

林内



撮影：2002年 10月

【連絡先】 愛媛森林管理署 089 - 924 - 0550

記載年月：2008年 5月

四国森林管理局 <http://www.shikoku.kokuyurin.go.jp>

林野庁 <http://www.rinya.maff.go.jp>